

令和6年度
めざす学校像

「笑顔・学び・未来を創造する、活力あふれる森の里小学校」
～キラキラ、ぐんぐん、ぼかぼかな 森里の子ども～



森の風



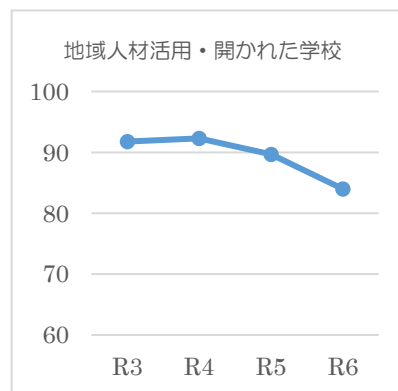
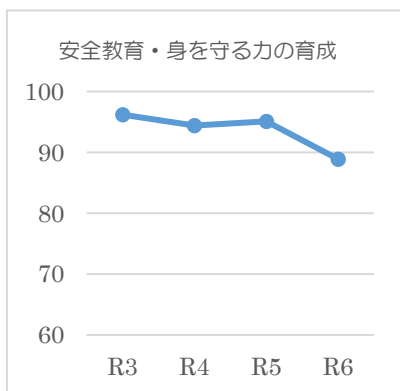
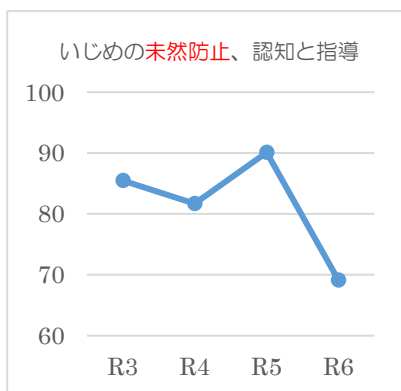
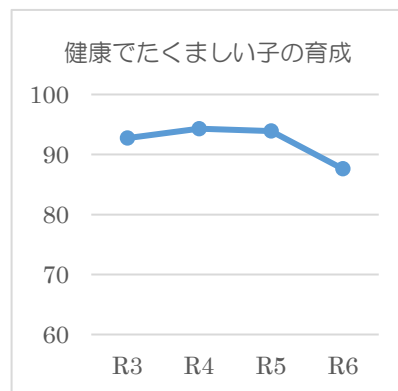
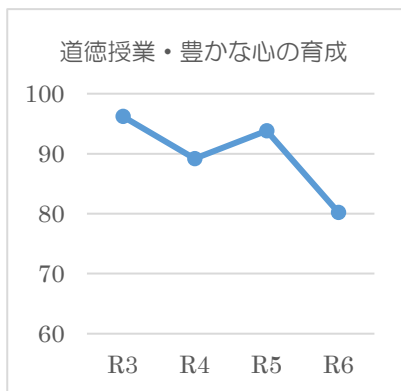
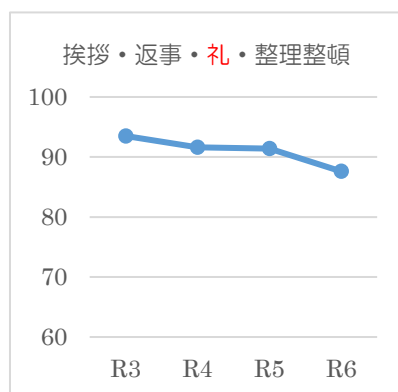
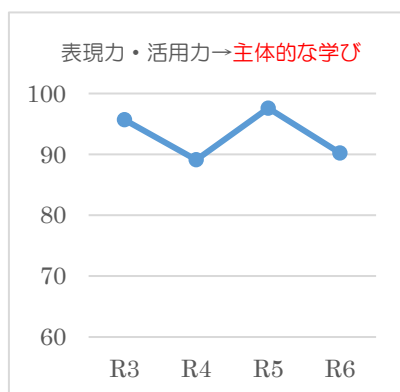
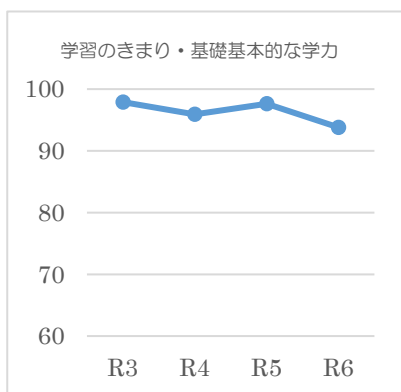
帯広市立森の里小学校 学校だより 令和6年11月8日 No.14 文責：菅沼真弓

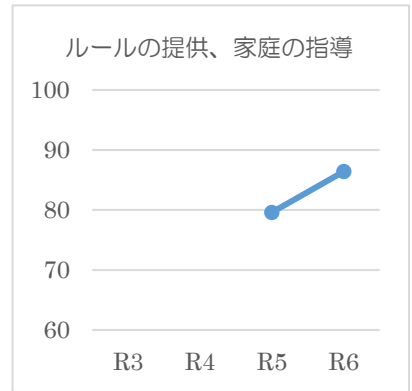
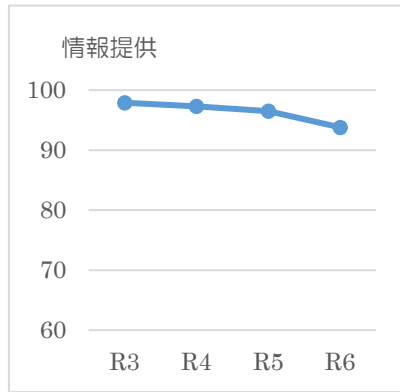
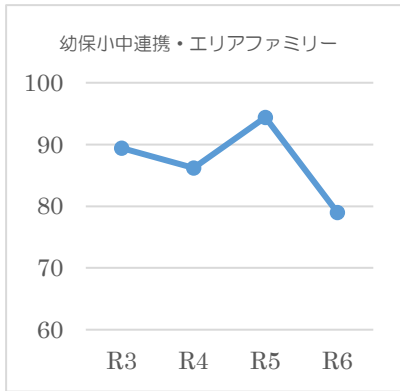
学校評価アンケート結果について

前期学校評価の結果についてお知らせいたします。皆様からいただいた回答や児童アンケートさらには教職員の評価もあわせて分析し、後期の学校改善や授業改革及び、子ども達の指導や支援に役立てていきたいと思っております。この号は、結果概要のみお知らせいたします。次号にて、学校としての回答や今後の取組を掲載します。

1 保護者の学校評価における経年変化

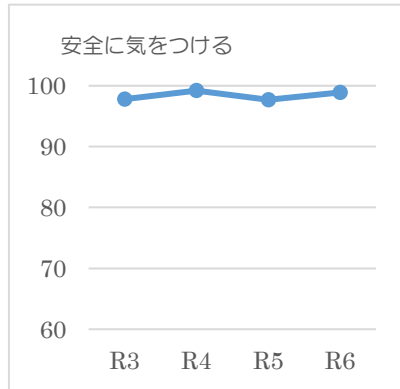
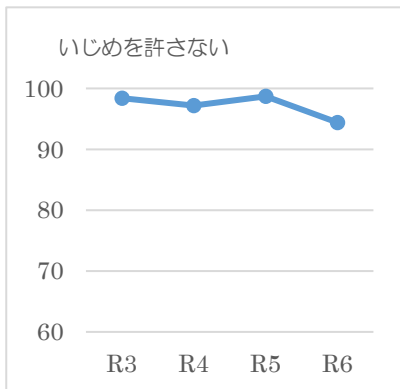
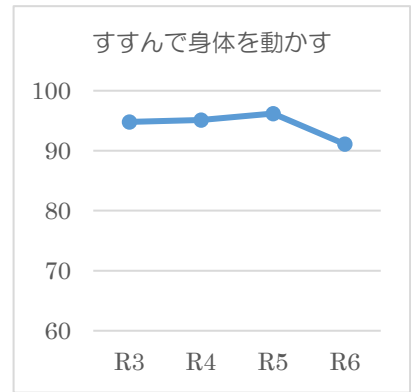
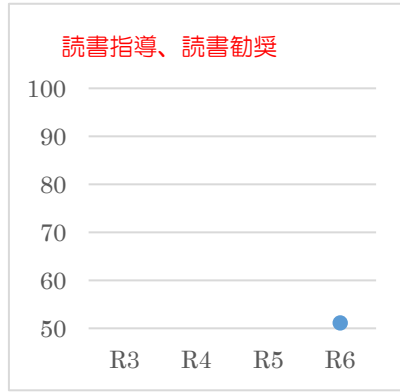
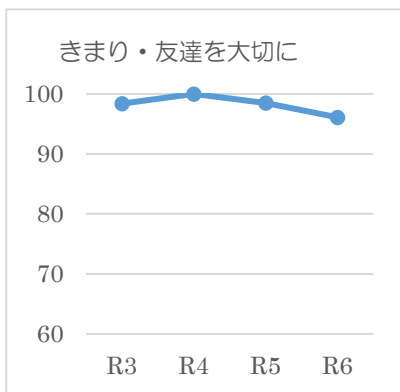
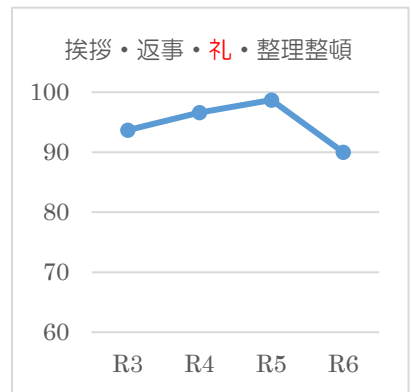
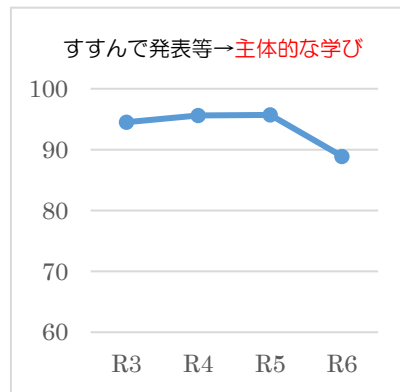
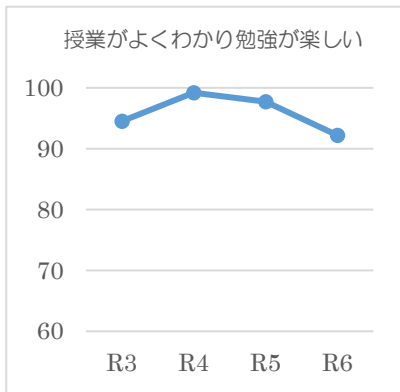
※よくあてはまる・どちらかといえばあてはまるの割合





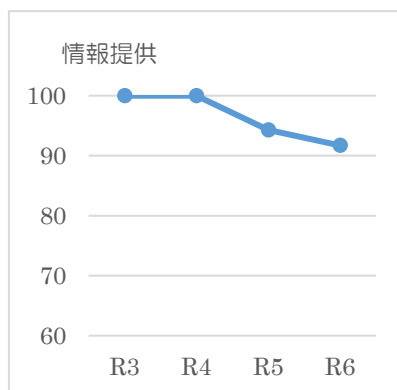
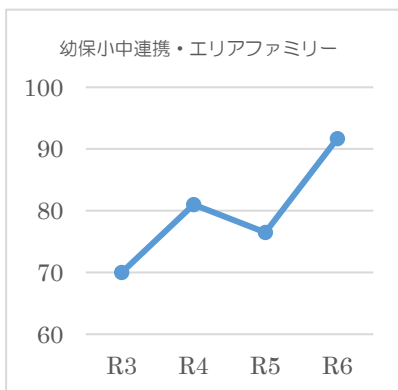
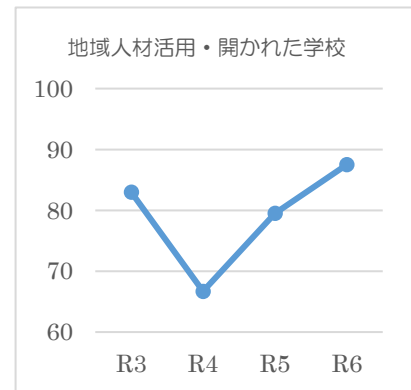
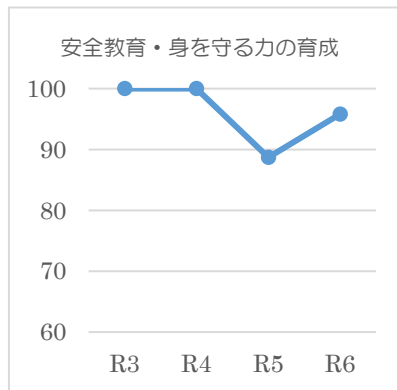
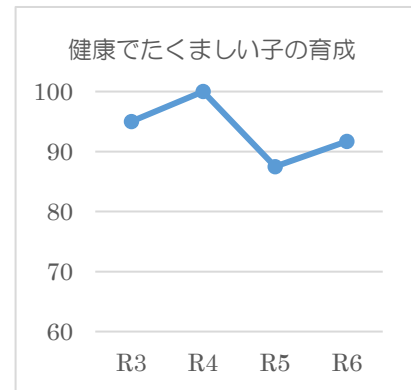
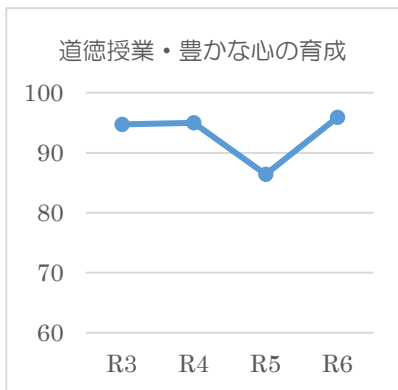
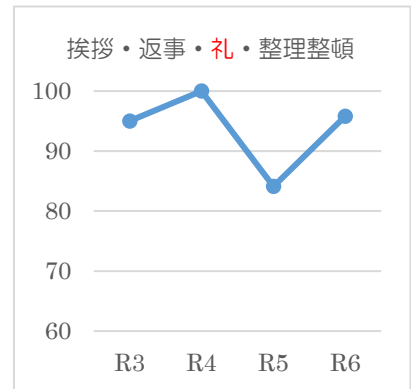
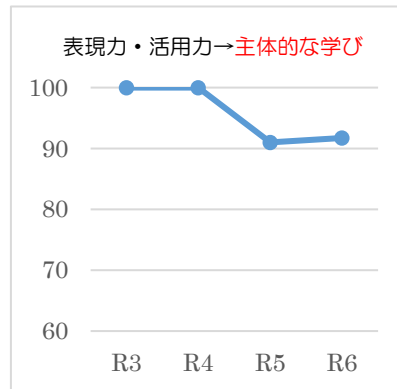
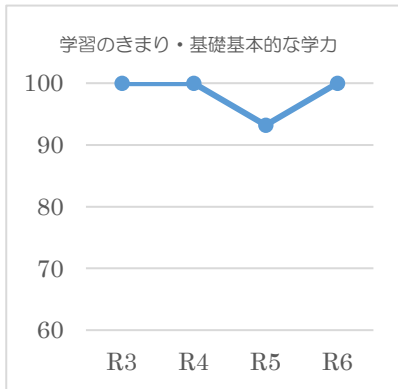
2 児童アンケートの経年変化

※よくあてはまる・どちらかといえばあてはまるの割合



3 教職員の学校評価における経年変化

※よくあてはまる・どちらかといえばあてはまるの割合

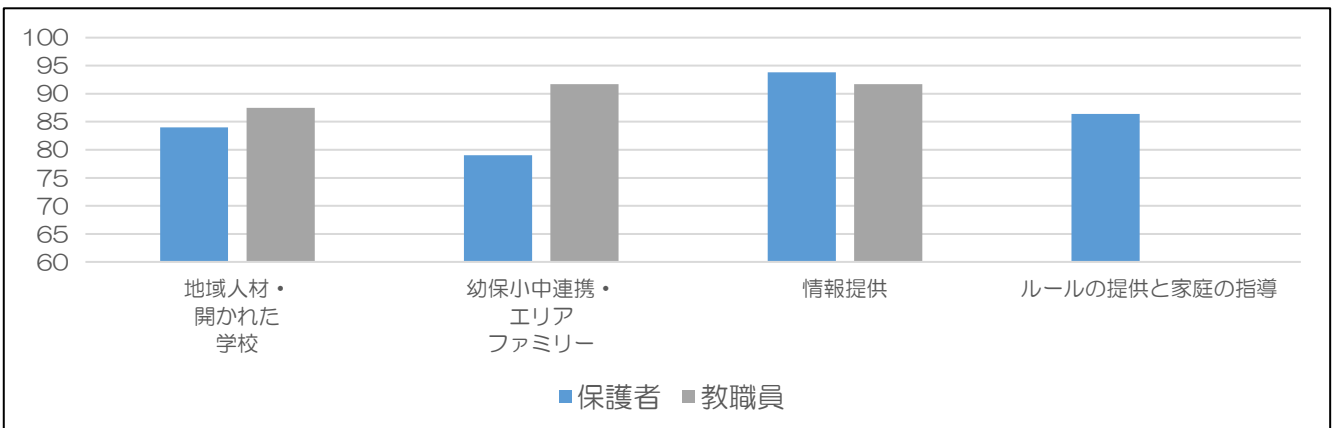
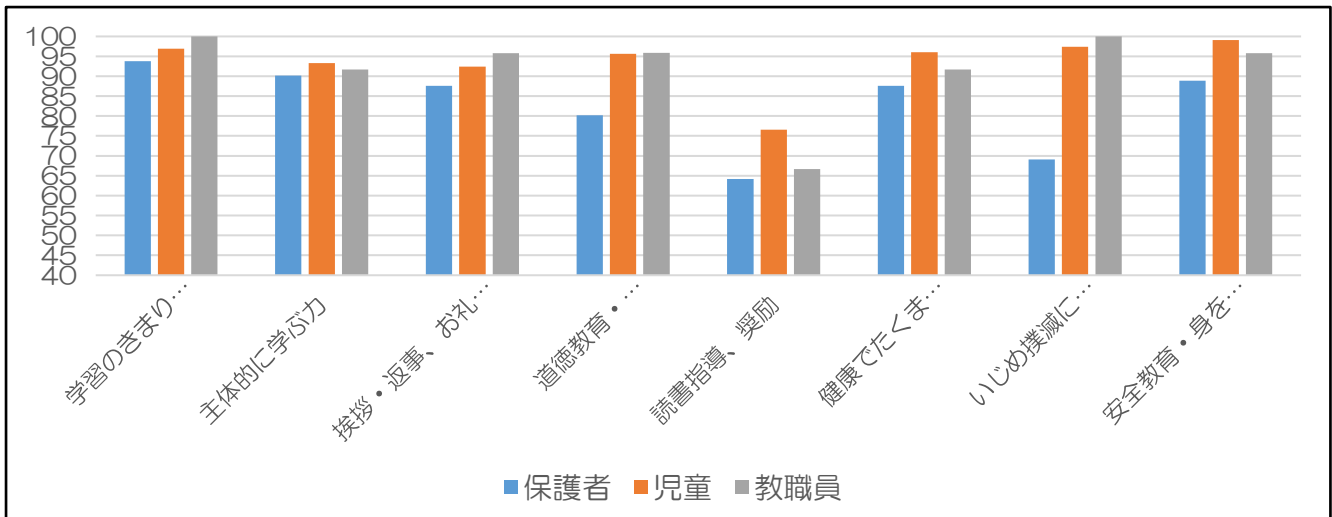


*R3 年度までさかのぼって、数値化されていない項目は、その年の学校経営方針の重点項目とはならず、数値化された年に加えられている項目となっています。

*教職員の「ルールの提供や家庭の指導」に関する質問項目について、今年度は調査できていませんでした。後期の学校評価の折に調査いたします。

4 保護者・児童・教職員アンケートの比較

(よくあてはまる、どちらかといえばあてはまるの割合)



5 保護者の学校評価における記述について

- ・この大変な時代に、先生方には本来のお仕事以外に多くの負担をおかけしているように感じます。先生方の心身の健康を心から祈ります。
- ・学校であったことを先生からもプリントをいただきとてもわかりやすいのですが、しっかり指導されているのか・家庭での生活にまで影響されるものかは不明です。上記のことを目指していることは理解します。
- ・いつも子どもがお世話になっております。今後ともよろしくお願い致します。
- ・昨年に引き続き、学校評価を児童本人や担任だけでなく、学校全体の評価を記入せよという文言が、児童や保護者の声を聞こうとしていないと感じます。全体評価が良ければいいのではなく、一つ一つの問題を解決することで学校評価が向上するのではないのでしょうか。
- ・読書について。毎日持ってくる「音読カード」が実態に合っていない気がします。現在、子どもは自分で小説や伝記物を読んでおり、教科書も自分で勉強する時にパラパラ読んでおります。低学年のように音読させて何回読んでいるかカウントするのは正直難しく、毎日宿題として持ってくることに、親としても負担を感じております。
- ・先生と生徒の親との連携はしっかりして欲しい。問題が起こってしまった場合に両方の親御さんとの連携をしっかり取って頂けたらもう少し改善できる事がいっぱいあると思います。
- ・いつも子どもたちを安全に、見守っていただきありがとうございます！

その他、いじめに関して大変厳しいご意見を 2 件、お寄せいただいております。1 名は記名されておりますので、個別に対応いたします。もう 1 名の方で、学校より回答をお望みであれば、連絡をいただければと思います。